

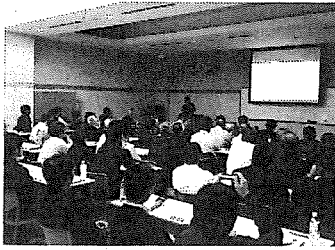
ISOBUS普及  
推進會

# キックオフセミナー

## 会員企業70社参加し開催

ISOBUS普及推進  
會は9月27日、キックオ

フミナーを(公財)とち  
財団十勝産業振興センタ  
ーで開催した。当日は会



講演などが行われた

員企業から70人が出席し  
た。

開催に先立ち冒頭、長  
澤秀行会長が「企業ごと  
で段階は異なると思っ  
が、勉強会等を進め情報  
共有しながら最終的には  
各社、国内企業がISO

BUSを通して発展でき  
れば」と挨拶し開会した。

セミナーではアドバイ  
ザーである革新工学セン  
ターの元林浩太氏がIS  
OBUSの基礎知識につ  
いて説明した。その中で  
自動車用配線技術として

開発されたCANと通信  
規格の統一に向けて動い  
てきた流れと現在につい  
て解説した。

また同センターの西脇  
健太郎氏がISOBUS  
の応用事例について説  
明。GNSSGアイダンス  
やGISデータ上から作  
業マップを作成するソフ  
ト、そしてISOBUS  
対応作業機のシミュレ  
ーターを使って施肥計画か  
ら散布、ログの確認まで  
の作業工程をパソコン等  
を通して見せながら説明。  
そして事務局でとち財  
団事業部の田村和久氏が  
ISOBUS普及推進會  
が提供する技術サービス  
について講演する中で

「今回行った意向調査を  
元にECU開発や作業機  
開発のワーキンググルー  
プの構築、公的資金によ  
る管理運営を行うことも  
にオンデマンド型技術セ  
ミナーを通して技術者育  
成を図りたい」と述べた。  
最後に十勝協議會会長  
の山田政功監事がキック  
オフ宣言を行い「今現在  
の状況を説明いただき、  
先行者は頭の整理を、こ  
れからの企業は状況把握  
的な形で活用を。日本で  
ISOBUS認証を取れ  
るよう推進に協力いただ  
き、各企業にプラスにな  
るよう利活用を」と述べ  
て、オーと掛け声を上げ  
て会は終了した。